

## 感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

令和2年12月27日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
<b>HIV感染者</b>	<b>合計</b>	17,797	1,046	18,843	2,121	1,515	3,636	19,918	2,561	22,479
	異性間の性的接触	3,251	849	4,100	508	896	1,404	3,759	1,745	5,504
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	12,679	5	12,684	994	1	995	13,673	6	13,679
	静注薬物使用	47	2	49	31	4	35	78	6	84
	母子感染	17	10	27	8	9	17	25	19	44
	その他 <sup>*2</sup>	402	41	443	89	33	122	491	74	565
	不明	1,401	139	1,540	491	572	1,063	1,892	711	2,603
<b>エイズ患者</b>	<b>合計<sup>*3</sup></b>	8,071	433	8,504	1,040	438	1,478	9,111	871	9,982
	異性間の性的接触	2,394	282	2,676	328	239	567	2,722	521	3,243
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	4,018	4	4,022	228	3	231	4,246	7	4,253
	静注薬物使用	32	4	36	29	3	32	61	7	68
	母子感染	10	3	13	1	6	7	11	9	20
	その他 <sup>*2</sup>	250	26	276	36	17	53	286	43	329
	不明	1,367	114	1,481	418	170	588	1,785	284	2,069
<b>HIV感染者+エイズ患者</b>	<b>合計</b>	25,868	1,479	27,347	3,161	1,953	5,114	29,029	3,432	32,461
<b>凝固因子製剤による感染者<sup>*4</sup></b>		1,422	18	1,440	—	—	—	1,422	18	1,440

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2020年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

### ※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～令和2年12月31日)	453名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	726名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2020年5月31日現在の報告数